

つながろう、三重。

平成23年 台風12号 復興祈願酒

今から 私たちができるることを。

特定非営利活動法人『名神ツーリズム大学』は、田舎と都市の共生を目指し、食の安心安全を基本に生産者と消費者をつなぐことの大切さを実感していました。

そんな中、平成二十三年の台風十二号による大雨で、南紀州が甚大な被害を受けました。また、日本が誇る世界遺産「熊野古道」にも大きな傷跡を残しました。私たちは、身近にある商品を通じて何かできないか、どうすれば継続的に支援ができるのかを考えました。

そして生まれたのが、この復興祈願酒『三重の糺』です。三重の「齋藤農場」が栽培した減農薬米「神の穂」で、三重の蔵元「若戎酒造」が醸した純米吟醸酒。

生まれたてのフレッシュな味わいをそのまま瓶詰めした、しづくりたて生酒です。

私たちの思いは「南紀州の元気な復興」です。

この復興祈願酒の売り上げ、720ml 1本につき75円、1・8l 1本につき150円を復興支援金として、県内の被災地へお届けします。

私たち『名神ツーリズム大学』は、人と人とのつなぎ、技と技をつなぎ、そして、心と心を結んで、皆が元気になるような活動を続けてまいりたいと思います。

●このお酒は、瓶詰時の簡単なろ過処理のみを行っています。そのため、清酒本来の黄金色をしており、津（白い沈殿物）がある場合があります。非常にデリケートな酒質なため、必ず冷蔵庫で保管し、開栓後は出来るだけ早くお召し上がり下さい。



さわやかな香りと
ふくよかな味わいのお酒です

